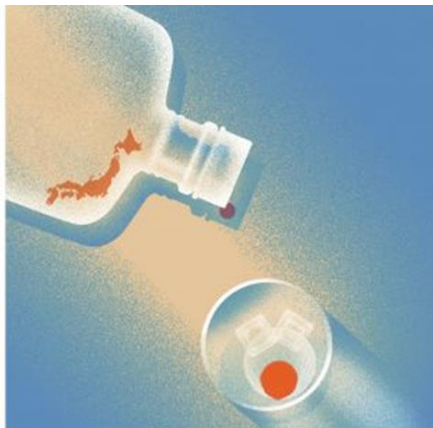


インバウンドコラム

インバウンド人気商品

日本ウイスキーがシンガポールで大人気

成田空港や羽田空港の免税店で、「響 17 年」や「白州 12 年」とラベル表示された棚が空っぽになっているのを目にしたことがある人には、自明のことと思いますが、今、日本のウイスキーが、シンガポールのウイスキー愛好家に大人気です。2015 年に著名な英国人ウイスキー評論家が「山崎」をウイスキー・オブ・ザ・イヤーに選出。東京を舞台にしたビル・マーレイの映画「ロスト・イン・トランスレーション」でも「響 17 年」が登場したりと、日本ウイスキーの知名度が高まっていました。さらに年代物のウイスキーが今後品切れになっていくことも、ますます希少価値を高めています。ボトルで買えなければ、日本のバーやウイスキーフェスティバルにいけば、希少な年代物日本ウイスキーが飲めるかもしれない。と紹介しています。



出典元:THE BUSINESS TIMES



出典元:サントリーホールディングス

※1 ウイスキーの未来 - THE BUSINESS TIMES

<https://www.businesstimes.com.sg/lifestyle/feature/whisky-business>